



「みんなの力で 未来を拓く 人と地域が燦くまち よこて」

令和6年7月23日

## 中学校部活動地域移行だより No 5

横手市教育委員会 教育指導課 ☎0182-35-2123

### 目指す姿

将来にわたり 子どもたちが身近で

スポーツ・文化芸術活動を親しむことができる環境づくり

### 本市の方針

- 適正な運営により、生徒の健やかな心身の成長を図る
- 教師の負担軽減を図り、より生徒に向きあえる環境作り
- 地域の実情を踏まえた、持続可能で多様な環境作り
- 生徒、保護者、地域の主体的な取組を通して「みんなの力で未来を拓く 人と地域が燦くまち」作りに貢献する
- 学校と地域が連携・協働し、横手市のスポーツ・文化芸術の発展・創造を主体的に形成していく

子どもたちの活動の場の地域展開

ニーズに応じた選択肢の拡充

- ★多様性×持続性
- ★「学校教育の一環から生涯学習の一環へ」⇒部活動観の転換

## 横手市剣道連盟「第2回稽古会」実施しました

6月の開催に続き、7月20日（土）に「第2回稽古会」が行われました。今回は横手市武道館剣道場を会場に「昇級・昇段審査会に向けての講習」を実施しました。

主に中学1年生は、「木刀による剣道基本技稽古法」と「実技」の審査による一級合格を目指します。また、中学2・3年生は「日本剣道形」と「実技」そして「学科（筆記）審査」による初段・二段合格を目指します。

「木刀による剣道基本技稽古法」は日本剣道形の前身となる剣道形であり、九つの形（技）の出来栄えを審査してもらいます。これらの技はすべての技の基本形であり、ここから実践の技や日本剣道形へとつながっていきます。参加生徒は、市剣道連盟6名の指導者による実演を真剣に見つめ、ふだんの竹刀から木刀に持ち替えて稽古に励んでいました。木刀は竹刀と比べると重く、また本物の刀と同様に反りがあるため、簡単に振り下ろすことが難しいところがあり、自ずと緊張感が増します。「模擬刀」による本物の日本刀の重さも体験し、一層稽古に熱が入り、形の大切さを実感していました。

7月末には昇級審査会が、8月初旬には昇段審査会があります。参加した皆さんの合格（昇級・昇段）を期待します。

